


政策分野24 公園・緑地

目指す姿		
公園や緑地など、誰もが集える、快適な憩いの空間が整ったまち		
施策		
施策番号	名称 施策の内容	関連するSDGs17のゴール
施策1	安全で快適な憩い空間の提供	
	地域における様々な主体と共に緑化・美化を推進します。また、公園や緑地、農村公園、児童遊園、広場等を適切に管理し公園施設の長寿命化を図ることで、安全で快適な憩いの空間を提供します。	

1 政策分野の進捗状況

重要業績評価指標の達成状況						
指標名				単位	説明又は計算式	
1	花と緑のスタッフ登録者数				人	
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	最終目標	検証
	目標	86	87	88	90	目標に対し登録者数が少ないが、引き続き、事業PRや民間活力による事業の魅力向上を図りながら取り組みを進めていく。
	実績	45	45	—		
2	公園等緑化愛護会登録団体数				団体	
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	最終目標	検証
	目標	83	83	84	85	目標に対し登録団体数が少ないが、引き続き、事業PRや啓発活動、民間委託化の検討などの取り組みを進めていく。
	実績	72	72	—		
3	公園施設長寿命化10箇年計画の進捗率				%	事業量（累計）/総事業費×100
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	最終目標	検証
	目標	92	97	100	100	進捗率は計画を上回っているが、箇所数による進捗率は71%となっている。引き続き、計画的に公園施設の更新を進めていく。
	実績	123	127	—		

2 施策の評価

施策1	安全で快適な憩い空間の提供
今年度の重点方針(方向性)	<p>■公園等緑化愛護会や花と緑のスタッフなどによる、様々な年代の方の参画による活動の広がりを図るため、活動内容の啓発や、会員の要望、意見をさらに反映させた活動の充実に取り組んでいく。また、花苗生産基地における花苗育成等について、民間活力を生かした手法や事業の魅力向上を図っていく。</p> <p>■都市公園等は、市民の憩いの空間であり、安全で快適な公園施設を提供するもので、定期の施設点検を行い、公園施設長寿命化計画による改修や維持管理を行う。</p> <p>■市民の墓地需要に応えるため、市営墓地の増設及び納骨堂の改修(納骨室の増設)を行うとともに適正な維持管理を図る。</p>
取組状況	<p>■国際的ふるさと会津創生事業及び花と緑推進事業 町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努めている。また、令和3年度から花苗生産基地の花苗等の生産、公共施設等花壇の維持管理について、直営作業から民間委託へ移行した。(指名競争入札による業務委託で実施)</p> <p>■鶴ヶ城公園管理事業 史跡指定区域内については一般財団法人会津若松観光ビューロー、その他の公園区域については指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会により維持管理を行っている。</p> <p>■公園緑地等管理事業 公園や緑地等の施設改修や修繕、遊具の点検、遊具の更新や修繕、草刈り、樹木の枝払い、伐採、掃除等を実施している。</p> <p>■会津総合運動公園等管理事業 会津総合運動公園等の運動施設管理・運営は、指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会が行っている。(令和5年度 大川緑地にバックネット及びダッグアウトを購入。)</p> <p>■公園施設長寿命化事業 令和5年度 公園利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行ってきた。(たかく公園、西栄町公園、材木町公園)</p> <p>■農村公園維持管理事業 農村公園設置箇所20箇所(管理業務委託、施設修繕、老朽施設撤去等)</p> <p>■児童遊園施設管理事業 平成18年2月に県へ児童遊園の届出を提出し、同年4月より供用開始。</p> <p>■森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金 「若郷湖さわやかフェスティバル」の実施 (令和2年度～令和4年度 コロナ禍で休止)</p> <p>■大塚山墓園管理事業、大塚山納骨堂管理事業及び市営墓地管理事業 ほぼ全区画貸付済みであり、新たな貸付は、返還墓地や平成25年度以降に実施した増設墓地に限られている。なお、南側納骨室のみ供用、永年合葬室(約1,350体収蔵可)、期限付納骨壇(300体収蔵可)</p>
課題認識と今後の方針・改善点	<p>■国際的ふるさと会津創生事業及び花と緑推進事業 会員の高齢化により、活動が継続困難になることや、未結成の地区が多くあることが課題であることから、スタッフ登録が市民各層へ広がるような取り組みと参加しやすい環境づくりが必要である。</p> <p>■鶴ヶ城公園管理事業 今後も、良好な維持管理と、利用者の安全、安心の確保を図っていくとともに、老朽化した鶴ヶ城体育館等のあり方について、関係各所と検討していく。</p> <p>■公園緑地等管理事業 施設の老朽化による修繕、草刈りや樹木の管理などの毎年かかる維持管理費の縮減について検討が必要である。令和6年度は、扇町地区内公園の実施設計を行う。</p> <p>■会津総合運動公園等管理事業 老朽化した公園施設の改修を行い、利用者の利便性の向上と安全、安心の確保を図っていく。また、令和6年度は、会津総合運動公園内の有料広告を積極的に周知し、広告収入の増を図る。また、多目的広場サッカー・ラグビー場の夜間照明施設設置の調査検討を進める。</p> <p>■公園施設長寿命化事業 令和6年度は、公園施設の現状把握に努めながら、計画的に施設改修を行い、利用者の利便性の向上と安全・安心を確保する。また、第2期公園施設長寿命化計画を策定する。</p> <p>■農村公園維持管理事業 地域と協働し地域に密着した施設管理を行っていく。</p> <p>■児童遊園施設管理事業 老朽化している設備等の修繕やヒバ等樹木の間伐など、適切な施設管理のあり方を整理する必要がある。</p> <p>■森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金 真夏の開催のため、イベント当日の高温による熱中症やフェスティバル会場や付近での熊の目撃などがあり、参加者の安全対策が課題となっている。</p> <p>■大塚山墓園管理事業、大塚山納骨堂管理事業及び市営墓地管理事業 墓園内で増設可能な土地が少なくなっていることから、墓地増設終了後の墓園のあり方について検討していく。また、未供用である北側納骨室の整備について、令和5年度に整備する。なお、納骨堂のニーズの高まりにより、職員の業務量及び納骨業務のための休日出動も増加していることから、一部民間委託も視野に検討していく。</p>

### 3 関連する政策分野と事務事業

政策分野	事務事業名	担当部・課名

### 4 施策の最終評価

- ・政策分野24「公園・緑地」の推進にあたっては、「2 施策の評価」に従い取り組むこと。
- ・施策1「安全で快適な憩い空間の提供」については、公園緑地等管理事業において、施設整備内容、民間活力の導入、公園整備の順序等の検討を行い、取組を進めていく。公園施設については、令和6年度に「第2期公園施設長寿命化計画」を策定し、利用者の利便性向上と安全確保を図る。
- また、会津総合運動公園内の有料広告を積極的に周知し収入増を図るとともに、多目的広場サッカー・ラグビー場の夜間照明設置の検討を進める。大塚山墓園については、墓地増設終了後の墓園のあり方について検討していく。

## 5 事務事業一覧

番号	ロジックモデル	重点事業	人口減少対策※	SDGsターゲット	事務事業名	次年度方針	担当部・課
<b>施策1 安全で快適な憩い空間の提供</b>							
1		◎	柱3	11.3	国際的ふるさと会津創生事業（公園等緑化愛護会）	継続	建設部 まちづくり整備課
2		◎	柱3	11.3	花と緑推進事業	継続	建設部 まちづくり整備課
3		◎	柱3	11.3	鶴ヶ城公園管理事業	継続	建設部 まちづくり整備課
4		◎	柱3	11.3	公園緑地等管理事業	継続	建設部 まちづくり整備課
5		◎	柱3	11.3	会津総合運動公園等管理事業	継続	建設部 まちづくり整備課
6		◎	柱3	11.3	公園施設長寿命化事業	継続	建設部 まちづくり整備課
7			柱3	11.3	農村公園維持管理事業	継続	農政部 農林課
8			柱3	11.3	児童遊園施設管理事業	継続	健康福祉部 こども保育課
9			柱3	11.3	森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金	継続	建設部 まちづくり整備課
10		◎	柱3	11.3	大塚山墓園管理事業	継続	建設部 都市計画課
11		◎	柱3	11.3	大塚山納骨堂管理事業	継続	建設部 都市計画課
12			柱3	11.3	市営墓地管理事業	継続	建設部 都市計画課

※人口減少対策に資する事業を「第2期 会津若松市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」で定める4つの基本目標に分類して表記しています。

柱1 ICTと既存産業・資源を活用したしごとづくり

柱2 地域の個性を活かした新たなひとの流れの創出

柱3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり

柱4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備

施策1 安全で快適な憩い空間の提供					
1	事業名	国際的ふるさと会津創生事業（公園等緑化愛護会）	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努める。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	4,547	4,371
			所要一般財源	4,547	4,371
概算人件費			749	375	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	・令和5年度：71団体（実管理面積54,003㎡…令和5年3月31日現在） 町内会等を母体とする「公園等緑化愛護会」のボランティア活動により、公園・緑地の愛護活動を推進し、地域の緑化美化に努めている。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	会員の高齢化により、活動が継続困難になることや愛護会ごとの活動内容に差が生じていること、未結成の地区が多くあることが課題である。 区長会総会での周知や広報誌・市ホームページのさらなる活用による愛護会活動紹介や趣旨の啓発を行い、適時継続した普及啓発活動を行う。引き続き高齢者も参加しやすい方法の研究と、今後は公募による民間委託化の検討や民間活力を活かした取り組みについても考えていく。				
2	事業名	花と緑推進事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	花と緑のスタッフの活動を中心に、公共施設等への花の植栽等を実施し、市民との協働による「美しいまちづくり」を推進し、さらに、花苗生産基地において、市民自らが花苗を生産し、市内の公共施設や商店街を花で彩り、地域の緑化美化を推進する。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	11,073	11,509
			所要一般財源	11,073	11,509
概算人件費			375	375	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	花と緑にあふれる美しいまちづくりの推進のため、花と緑のスタッフなどの市民との協働による花苗の生産活動及び公共花壇への植栽などを実施している。 花と緑のスタッフ運営事業、花苗生産基地事業 令和3年度から花苗生産基地の花苗等の生産、公共施設等花壇の維持管理について、直営作業から民間委託へ移行した。（指名競争入札による業務委託で実施）				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	花と緑のスタッフは、高齢層の割合が高い状況にあり、スタッフ登録が市民各層へ広がるような取り組みと参加しやすい環境づくりが必要である。 市政だよりやホームページでの広報によるスタッフ募集や活動の紹介などにより、地域の緑化美化のPRと今後は、公募による民間委託に移行し、民間活力によるイベントの開催や週末（土曜日、日曜日、祝日）に活動するなど、市民各層が参加しやすい環境づくりを図っていく。				
3	事業名	鶴ヶ城公園管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	鶴ヶ城公園は、市民の憩いと安らぎの場、観光の拠点として魅力のある施設であるため、お濠の水環境を含め、良好に管理を行う。利用者の利便性の向上や安全確保のため、適宜施設改修を行う。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	42,874	52,586
			所要一般財源	42,874	52,586
概算人件費			11,981	11,981	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	史跡指定区域内については一般財団法人会津若松観光ビューロー、その他の公園区域については指定管理者である一般財団法人会津若松市公園緑地協会により良好な維持管理を行ってきた。 適宜、施設改修を行い、利用者の利便性の向上や、安全の確保を図ってきた。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	お濠の水環境やサクラを代表とする樹木の生育環境、史跡である石垣を含め、良好に管理する必要がある。 今後も、良好な維持管理と、利用者の安全、安心の確保を図っていく。 老朽化した鶴ヶ城体育館のあり方について、関係各所と検討していく。 令和6年度は、会津水泳場50mプールろ過機ポンプ改修を実施する。				

4	事業名	公園緑地等管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	都市公園、市街化区域内の開発緑地及びその他の広場の管理を行う。 また、扇町1号公園をはじめ、扇町地区内公園の実施設計を行う。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	51,801	73,175
			所要一般財源	45,201	54,175
概算人件費			10,649	10,649	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	公園や緑地等の施設改修や修繕、遊具の点検、遊具の更新や修繕、草刈り、樹木の枝払い、伐採、掃除等を実施している。(管理している都市公園81箇所、緑地274箇所)また、扇町土地区画整理事業により造成された全12箇所が令和4年度供用開始となった。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	公園や緑地に求められる都市機能の保全と誰もが集える快適でうるおいのある憩いの空間を提供するためには良好な維持管理が必要である。 施設の老朽化による修繕、草刈りや樹木の管理などの毎年かかる維持管理費の縮減について検討が必要である。令和6年度は、扇町地区内公園の実施設計を行う。				
5	事業名	会津総合運動公園等管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	会津地方のスポーツやレクリエーションなどの総合拠点施設である会津総合運動公園をはじめ、門田緑地、大川緑地等の運動施設の施設整備や改修を行うとともに、良好に管理することにより、施設利用者のニーズに応え、利用者の安全、安心を確保する。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	194,083	275,912
			所要一般財源	194,083	275,912
概算人件費			8,387	8,387	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	○会津総合運動公園等の運動施設管理・運営を指定管理者へ委託し実施。 ○公園の老朽化した施設について、適宜、改修などを行い、利用者の利便性の向上や、安全の確保を行った。 ○令和5年度は、大川緑地にバックネット及びダッグアウトを購入した。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	老朽化した公園施設の改修を行い、利用者の利便性の向上と安全、安心の確保を図っていく。また、指定管理者制度の継続により、利用者サービスの向上と経費削減、利用促進に努めていく。今後も、令和2年度に購入したサーマルカメラ等を活用しながら、感染症対策と公園利用者の安全と安心を確保していく。令和6年度は、会津総合運動公園内の有料広告を積極的に周知し、広告収入の増を図る。また、多目的広場サッカー・ラグビー場の夜間照明施設設置の調査検討を進める。				
6	事業名	公園施設長寿命化事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	老朽化が進行している都市公園施設について、利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行う。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	46,300	125,000
			所要一般財源	2,430	17,500
概算人件費			5,616	5,616	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	○平成27年5月 会津若松市公園施設長寿命化計画策定(計画期間10年間) ○公園利用者の安全・安心確保のため、公園施設長寿命化計画を基に、計画的な改修・更新を行ってきた。 ○令和5年度は、たかく公園、西栄町公園、材木町公園の更新を行った。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	公園施設の現状把握に努めながら、公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に施設改修を行い、利用者の利便性の向上と安全・安心の確保を図る必要がある。 公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に街区公園の遊具更新を行い、利用者の利便性の向上と安全・安心の確保を行う。 令和6年度は、街区公園の遊具更新工事を実施するとともに、第2期公園施設長寿命化計画を策定する。				

7	事業名	農村公園維持管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	農政部・農林課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	農村公園の主な施設（ブランコ・シーソー・滑り台・砂場・鉄棒・水飲み台・トイレ・照明灯）の維持管理を実施する。草刈・トイレの清掃・遊具の点検等の軽微な維持管理について地域に業務を委託している。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	3,059	3,370
			所要一般財源	3,059	3,370
概算人件費			899	899	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	【1】経過等 農村公園設置箇所20箇所(管理業務委託、施設修繕、老朽施設撤去等) ・旧若松1箇所 ・北会津町10箇所 ・河東町9箇所				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	【1】課題認識 地域の快適な住環境整備のため、施設を適切に維持管理する必要がある。  【2】今後の方針・改善点 地域と協働し地域に密着した施設管理を行っていく。				
8	事業名	児童遊園施設管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	健康福祉部・こども保育課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	児童に健全な遊び場を与えることにより、児童の健康を増進し、豊かな情操の育成を図る。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	2,146	2,146
			所要一般財源	2,146	2,146
概算人件費			75	75	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	○平成16年11月に旧北会津村の児童遊園を市町村合併により引き継ぐ。(同年9月に児童遊園条例制定、同年11月施行) ○平成18年2月に県へ児童遊園の届出を提出し、同年4月より供用開始。 ○平成23年3月の東日本大震災により忠魂碑が破損し、同年11月県遺族会・地元の遺族会等の寄付により修繕。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	○子どもの遊び場や市民の憩いの場となる施設であるが、市内に児童遊園は当該施設のみであることや、遊具も老朽化していることなどから、施設管理のあり方を整理する必要がある。老朽化している設備等の修繕やヒバ等樹木の間伐など、適切な施設管理に努めていく。 ○他の公園施設との一元的な管理による経費削減、管理業務の効率化の可能性について検討していく。				
9	事業名	森と湖に親しむ旬間実行委員会負担金	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・まちづくり整備課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	森と湖に親しむ旬間の趣旨(毎年7月21日～7月31日)を踏まえ、大川ダム及び若郷湖東公園において国、市町村、関係団体で構成する実行委員会による「若郷湖さわやかフェスティバル」を実施し、自然に親しむ機会を提供する。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	300	300
			所要一般財源	300	300
概算人件費			450	450	
これまでの 取組状況 (主な取組と 成果)	「若郷湖さわやかフェスティバル」開催概要 大川ダム及び若郷湖東公園においてのイベント[ステージ(広場)でのライブ等、見学コーナー(大川ダム及び下郷発電所見学スタンプラリー)、体験コーナー、出店コーナー] ※昭和63年度より、基本、毎年開催 (平成22～平成25年度休止、令和2～4年度コロナ禍で休止)				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	真夏の開催のため、イベント当日の高温による熱中症やフェスティバル会場や付近での熊の目撃などがあり、参加者の安全対策が課題となっている。 十分な感染症対策等が必要である。 開催時期や会場付近の熊出没に対する安全対策について検討していく。 また、開催した場合の十分な感染防止対策等について、構成団体等と連携しながら検証していく。				

10	事業名	大塚山墓園管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・都市計画課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	都市公園としての墓園を適切に維持管理し、良好な墓園環境を保持する。 ・大塚山墓園(3,190区画)	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	12,837	19,100
			所要一般財源	0	0
概算人件費			5,392	5,392	
これまでの取組状況 (主な取組と成果)	ほぼ全区画貸付済みであり、新たな貸付は、返還墓地や平成25年度以降に実施した増設墓地に限られている。 市民要望に応えるため、平成25年度～令和4年度までに196区画を増設した。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	大塚山墓園の貸付については、返還された墓地と新たに増設した墓地について、抽選で貸付しているが、墓園内で増設可能な土地が少なくなっていることから、墓地増設終了後の墓園のあり方について検討していく。				
11	事業名	大塚山納骨堂管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・都市計画課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	多様化する現代社会の要望に応えるため、納骨堂を適切に維持管理し、良好な施設環境を保持する。	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	26,254	3,070
			所要一般財源	0	0
概算人件費			4,493	4,493	
これまでの取組状況 (主な取組と成果)	○平成20年度 大塚山納骨堂新築工事 ○平成21年5月20日より大塚山納骨堂の供用開始 (収蔵規模：期限付納骨壇180基、永年合葬室 1,350体) ○平成29年度 期限付納骨壇120基増設 ○令和5年度 大塚山納骨堂改修工事(期限付納骨壇50基増設・永年合葬室5,250体増設→収蔵規模：期限付納骨壇350基、永年合葬室6,600体)				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	供用済である南側納骨室がまもなく収蔵限度達する見込みであり、令和5年度に北側納骨室を整備(納骨室の増設)し、納骨堂の市民ニーズに応じていく。 また、納骨堂のニーズの高まりにより、職員の業務量及び納骨業務のための休日出動も増加していることから、一部民間委託も視野に検討していく。				
12	事業名	市営墓地管理事業	法定／自主	自主	
	担当部・課	建設部・都市計画課	次年度方針	継続	
	概要 (目的と内容)	市営墓地として適切な維持管理を行い、良好な墓地環境を保持する。 ・真宮墓地公園(147区画) ・一本木墓園(142区画) ・冬木沢墓園(365区画)	財務内容 単位(千円)	令和5年度 (予算)	令和6年度 (見込み)
			事業費	2,199	2,200
			所要一般財源	0	0
概算人件費			1,798	1,798	
これまでの取組状況 (主な取組と成果)	一本木墓園・冬木沢墓園は、現在、空き区画について随時受付を実施している。				
事業の検証 (課題認識/ 今後の方針・ 改善点)	良好な施設管理に努める必要がある。 良好な環境の維持管理(除草、支障木の撤去)を行っていく。				